

## 2018 年度研究報告大会の発表者募集について

2017 年 12 月 15 日  
日本学術会議協力学術研究団体  
認定特定非営利活動法人 環境経営学会  
大会実行委員会

来年で 18 回目を迎える環境経営学会の年次研究報告大会を下記により開催致します。

日 時 : 2018 年(平成 30 年)5 月 26 日(土)、27 日(日)の 2 日間(予定)

※会場の都合で変更される可能性もあります。

会 場 : 法政大学市ヶ谷キャンパス(校舎・外濠校舎を予定)

(〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1)

JR 総武線・地下鉄各線:市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩 10 分)

本大会での、個別研究発表、萌芽研究発表、事例報告、英語報告(English Session)、およびシンポジウムの発表希望者を下記により募集いたします。

### 1. 個別研究発表

- ① 発表時間 15 分、討論者のコメント及び会場からの質疑応答 15 分、合計 30 分とします。
- ② 発表者は会員の資格(予定者を含む)が必要です。未会員の方は事務局に連絡し、入会手続きを取ってください。
- ③ 発表希望者は、様式 1-1 の申込書を 2018 年 2 月 7 日(水) 18 時(期限厳守)までに学会事務局: [smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp) へ提出してください。
- ④ 提出された申込書は、大会実行委員会が指名するレビューアーが審査し、その採否を 3 月下旬までにご連絡します。
- ⑤ 採用となった発表者は、様式 1-2 の要旨集原稿を 2018 年 5 月 4 日(金) 18 時(期限厳守)までに学会事務局: [smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp) へ提出してください。
- ⑥ 発表者は、大会の 1 週間前までに発表原稿・資料又はレジメをメール添付でセッションチェア及び討論者に直接送ってください(メールの宛先は大会実行委員会から個別に連絡します)。
- ⑦ 大会当日は、当学会の審査員による審査を行い、「優秀賞」を選考します。対象者は 2018 年 5 月 26 日(土)時点で 35 歳以下の方です。ただし、社会人院生の場合には年齢制限はありません。表彰式は 5 月 27 日(日)の夕方に開催します。

### 2. 萌芽研究発表

- ① 対象となるのは、「個別研究発表」として発表する段階には至っていない初期段階の研究報告です(かつてのポスターセッションに相当する研究内容の発表とご理解ください)。
- ② 発表時間は 15 分、質疑応答は 15 分で行います。
- ③ 発表者は会員の資格(予定者を含む)が必要です。未会員の方は事務局に連絡し、入会手続きを取ってください。
- ④ 発表希望者は、2018 年 2 月 7 日(水) 18 時(期限厳守)までに、様式 2-1 の申込書を学会事務局: [smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp) へ提出してください。
- ⑤ 申込書は実行委員会が審査し、その採否を 3 月下旬までに申込者へ連絡します。
- ⑥ 採択となった発表者は、様式 2-2 の要旨集原稿を 2018 年 5 月 4 日(金) 18 時(期限厳守)までに学会事務局: [smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp) へ提出してください。
- ⑦ 大会当日は、当学会の審査員による審査を行い、「奨励賞」を選考します。対象者は 2018 年 5 月 26 日(土)時点で 35 歳以下の方です。ただし、社会人院生の場合

合には年齢制限はありません。表彰式は5月27日（日）の夕方に開催します。

### 3. 事例報告

- ① 企業の環境経営、CSR経営、ESG経営への取り組み等を発表する場として「事例報告セッション」を昨年度から設けました。個人でも団体でも発表が可能です。
- ② 発表時間は15分、質疑応答は15分で行います。
- ③ 発表者は会員の資格（予定者を含む）が必要です。未会員の方は事務局に連絡し、入会手続きを取ってください。
- ④ 発表希望者は、様式3-1の申込書を2018年2月7日（水）18時（期限厳守）までに学会事務局：[smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp)へ提出してください。
- ⑤ 申込書は実行委員会が審査し、その採否を3月下旬までに申込者へ連絡します。
- ⑥ 採択となった発表者は、様式3-2の要旨集原稿を2018年5月4日（金）18時（期限厳守）までに学会事務局：[smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp)へ提出してください。
- ⑦ 大会当日は、当学会の審査員による審査を行い、「奨励賞」を選考します。表彰式は5月27日（日）の夕方に開催します。

### 4. 英語報告（English Session）（使用言語：英語）

- ① Presentation in this session should be in English. It should be for 15 minutes, followed by 15 minutes Q&A, including comments and/or questions from a commentator.
- ② Applicants for this session must be a current SMF member or a non-member who is planning to join SMF. Non-members should contact the Secretariat of SMF for taking necessary procedures for joining SMF.
- ③ Applicants are requested to submit their applications (Form 4-1) to the Secretariat of SMF ([smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp)) by 7 February 2018 (6:00 p.m.).
- ④ Applications will be reviewed by designated evaluators of SMF and applicants will be informed of their results by late March 2018.
- ⑤ Presenters should submit the summary of their presentation (Form4-2) to the Secretariat of SMF by 4 May 2018.

※日本語を母国語とする発表者の発表も歓迎します。

### 4. シンポジウム

- ① シンポジウムの開催時間は2時間（120分）以内です。
- ② シンポジウムの企画者は会員の資格（予定者を含む）が必要です。会員であれば誰でも企画書を提出することができます。未会員の方は事務局に連絡し、入会手続きを取ってください。
- ③ 環境経営学会の各研究委員会は原則としてシンポジウムを企画し、研究成果を発表することとします（各委員長は企画書を提出してください）。ただし、過去1年間で対外的に発表するに足る成果がない場合は発表する必要はありません。
- ④ 企画書は様式5-1の様式により、2018年2月7日（水）18時（期限厳守）までに学会事務局：[smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp)へ提出してください。
- ⑤ 実行委員会では、企画書の内容についての審査は実施しませんが、企画書として形式的に十分でない場合や応募者が多数の場合には調整させていただく場合があります。
- ⑥ 実行委員会においてシンポジウムの時間等の調整が終了した後、企画者（チェア及び発表者）は様式5-2（チェア用）及び様式5-3（発表者用）により要旨集原稿を2018年5月4日（金）18時（期限厳守）までに学会事務局：[smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp)へ提出してください。

## (参考) 大会までの流れ

	個別研究 発表	萌芽研究 発表	事例報告	English Session	シンポジウム
募集開始	2017年12月15日(金)				
申込書 等 提出期限	申込書提出 (様式1-1)	申込書提出 (様式2-1)	申込書提出 (様式3-1)	Application (Form 4-1)	企画書提出 (様式5-1)
	2018年2月7日(水) 18:00			7 February 2018 (6:00 p.m.)	2018年 2月7日 (水) 18:00
審査/ 調整	レビューアー が審査し、採 否を3月下旬 に連絡しま す。	実行委員会が審査し、採否 を3月下旬に連絡します		Subject to review. Its result will be informed by late March 2018.	開催時間等 の調整を します。
要旨集 原稿縮 切り	2018年5月4日(金) 18:00				
	様式1-2	様式2-2	様式3-2	Summary (Form 4-2)	様式5-2、3
大会当 日	2018年5月26日(土)・27日(日)				
	原則として午前に開催 表彰式は5月27日(日)夕方に実施			To be held in the morning	原則として午 後に開催

## 【申込書・企画書・要旨集原稿の送付先】

特定非営利活動法人 環境経営学会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-4-10-5F

TEL 03-6272-6413 FAX 03-6272-6414

E-mail [smf@smf.gr.jp](mailto:smf@smf.gr.jp) <http://www.smf.gr.jp/>



(様式 1-2)

環境経営学会 2018 年度研究報告大会 「個別研究発表」 要旨

発表論題(和文)	
発表者氏名・所属(和文)	
発表論題(英文)	
発表者氏名・所属(英文)	
(共同研究の場合) 共同研究者 氏名・所属 (和文)	
キーワード(4 語)	
発表要旨本文	
<p>※この要旨は、発表論題等、要旨本文、図表、参考文献、発表者プロフィールを含めた全体で2ページ以内に収めること。見出し等の表記の方法は、学会誌に掲載されている「投稿論文の募集」に従ってください。</p> <p>※研究の背景、目的、方法、成果、<u>結論</u>を必ず記載してください。文字フォントは 10.5pt(ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントはMS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。</p>	
参考文献	
発表者プロフィール (共同発表者を含め 400 字以内)	

(様式 2-1)

環境経営学会 2018 年度研究報告大会 「萌芽研究発表」 申込書

発表題目	
発表者氏名	※以下に該当する場合は、番号に○を付けてください。 1. 35 歳以下    2. 社会人院生
発表者所属	
(共同研究の場合) 共同研究者氏名・所属	
キーワード (4 単語)	
報告の概要 (800 字以内)	
※本研究の背景、目的、方法、これまでの成果、今後の課題を簡潔に記載してください。 文字フォントは 10.5pt (ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントはMS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。	
発表に必要な機器：	
持参する機器・記憶メディア ※USB 持参が原則です。	
連絡先 (自宅・勤務先ともご記入下さい) *原則として、E-mail 宛てにお送りします。	
<u>自宅</u> (住所) (電話) (E-mail)	
<u>勤務先</u> (学生の場合は所属研究室などを明記して下さい) (住所) (電話) (E-mail)	
希望する送付先    1 自宅    2 勤務先    (どちらかに○)	

(様式 2-2)

環境経営学会 2018 年度研究報告大会 「萌芽研究発表」要旨

発表題目	
発表者氏名	
発表者所属	
(共同研究の場合) 共同研究者氏名・所属	
キーワード (4 単語)	
報告の概要 (800 字以内)	
<p>※本研究の背景、目的、方法、これまでの成果、今後の課題を簡潔に記載してください。 文字フォントは 10.5pt (ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントはMS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。</p>	





(様式 3-2)

環境経営学会 2018 年度研究報告大会 「事例報告」 要旨

発表論題	
発表者氏名・所属	
(共同研究の場合) 共同研究者 氏名・所属	
キーワード(4 語)	
発表要旨本文	
※この要旨は、発表論題等、要旨本文、図表、参考文献、発表者プロフィールを含めた全体で 2 ページ以内に収めること。見出し等の表記の方法は、学会誌に掲載されている「投稿論文の募集」に従ってください。	
※本報告の背景、目的、実施内容、成果、今後の課題を必ず記載してください。文字フォントは 10.5pt (ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントは MS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。	
参考文献	
発表者プロフィール (共同発表者を含め 400 字以内)	

(Form 4-1)

**Sustainable Management Forum of Japan (SMF)  
2018 Annual Meeting “English Session”  
Application**

Research Theme:
Name of Researcher:
Organization:
In case of joint research Name of co-researcher(s) and organization(s):
Key words (4 words)
Research Outline (300~500 words) ※Background, objectives, methods, outcome and conclusion of the research should be described. Century 10.5 point for the main text and 12 point for the title should be used.
Equipment needed for presentation (computer, etc.)
Equipment/Media you will bring. ※Please try to use USB.
Correspondence (home and office address) * Communication will be made to your E-mail address in principle.
Home (Address) (Phone) (E-mail) Office (If you are a student, please indicate your professor's office) (Address) (Phone) (E-mail)
Mailing address of preference <input type="checkbox"/> Home <input type="checkbox"/> Office (Please check : <input checked="" type="checkbox"/> )

(Form 4-2)

**Sustainable Management Forum of Japan (SMF)  
2018 Annual Meeting “English Session”  
Summary**

<b>Research Theme</b>	
<b>Name of Researcher</b>	
<b>Organization</b>	
In case of joint research <b>Name of co-researcher(s) and organization(s):</b>	
<b>Key word (4 words)</b>	
<b>Research Outline</b>	
<p>※This summary shall be written within 2 pages, including text, chart(s), table(s), references and profile of researcher. Century 10.5 point for the main text and 12 point for the title should be used.</p>	
<b>References:</b>	
Summary biography of researcher, including joint researcher(s) (up to 100 words).	

(様式 5-1)

環境経営学会 2018 年度 研究報告大会「シンポジウム」企画書

シンポジウムタイトル	
チェア	
発表者	
Symposium Title (in English)	
Chair Person	
Speakers	
シンポジウムの概要： ※この概要は、全体で2ページ以内に収めること(図表を含む)。見出し等の表記の方法は、学会誌に掲載されている「投稿論文の募集」に従ってください。文字フォントは 10.5pt (ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントはMS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。 (1)シンポジウムの背景  (2) シンポジウムの目的  (3)シンポジウムの論点  (4)シンポジウムのメンバー  (5) シンポジウムの期待される成果	
実施希望日： 1. 26日(土)午後 2. 27日(日)午後 3. いずれも可能 ※原則として「いずれも可能」でお願いします。	
企画者の連絡先(自宅・勤務先ともご記入下さい) *原則として、E-mail 宛てにお送りします。	
<u>自宅</u> (住所) (電話) (E-mail) <u>勤務先</u> (住所) (電話) (E-mail)	
希望する送付先 1 自宅 2 勤務先 (どちらかに○)	

(様式 5-2)

環境経営学会 2018 年度研究報告大会 「シンポジウム」 概要 (チェア)

シンポジウムタイトル	
チェア	
発表者	
Symposium Title (in English)	
Chair Person	
Speakers	
シンポジウムの概要：	
<p>※この概要は、シンポジウムのチェアが作成するものです。全体で 2 ページ以内に収めること(図表を含む)。見出し等の表記の方法は、学会誌に掲載されている「投稿論文の募集」に従ってください。また、各発表者は、(様式 5-3)を用いて要旨を作成してください。文字フォントは 10.5pt (ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントはMS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1)シンポジウムの背景</li><li>(2) シンポジウムの目的</li><li>(3)シンポジウムの論点</li><li>(4)シンポジウムのメンバー</li><li>(5) シンポジウムの期待される成果</li></ol>	
発表者プロフィール (共同発表者を含め 400 字以内)	

(様式 5-3)

環境経営学会 2018 年度研究報告大会「シンポジウム」要旨（発表者）

発表論題(和文)	
発表者氏名・所属(和文)	
発表論題(英文)	
発表者氏名・所属(英文)	
キーワード(4 語)	
発表要旨本文	
<p>※この要旨は、シンポジウムの発表者が作成するものです。全体で 2 ページ以内に収めること(図表を含む)。見出し等の表記の方法は、学会誌に掲載されている「投稿論文の募集」に従ってください。文字フォントは 10.5pt (ただし、発表論題は 12pt)、日本語用フォントはMS 明朝、英語および数字用のフォントは century を使用してください。</p>	
参考文献	
発表者プロフィール（共同発表者を含め 400 字以内）	